

第39回

ヨーロッパ・キリスト者の集い

参画教会

スイス日本語福音キリスト教会、南ロンドン日本語キリスト教会、フランクフルト日本語福音キリスト教会



開催会場

参加費用

Schönblick
Herz trifft Himmel

**Christliches Gästezentrum
Württemberg**

Willy-Schenk-Straße 9
73527 Schwäbisch Gmünd
<https://www.schoenblick.de/>

定員
200名

開催期間

2022年8月4日(木) - 7日(日)

大人1人1泊3食付きの料金

ツインルーム 85 €

シングル 100 €

大学生 50 €

中高生 40 €

小学生 35 €

子供(3-6歳) 25 €

子供(0-2歳) 無料

(大学院生/専門学校生/研修生など一定の収入を持たない参加者の料金は大学生に準じます。)

テーマ

キリストにある自由

兄弟たち。あなたがたは自由を与えられるために召されたのです。ただ、その自由を肉の働く機会としないで、愛をもって互いに仕え合いなさい。
ガラテヤ人への手紙 5章13節

人々はこれまで例を見ない様々な“自由”を失ってきた2年でした。このような時代において“キリストにある自由”とは、一体何であるのか、共に学び、考

え、みことばに耳と心を傾けていきたいと思っています。



これからの予定

2022年4月下旬申込書発送

5月10日-5月31日 申し込み受付

6月1日-15日 参加費払込

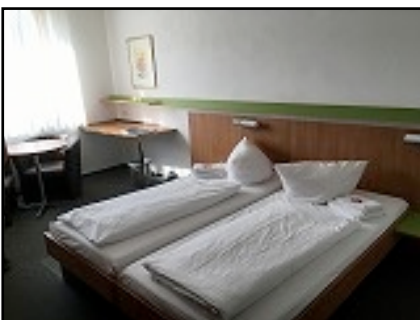
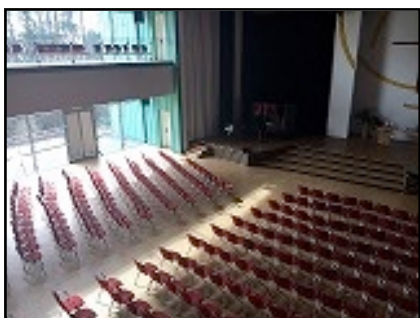
7月中旬 第3信

オンライン申し込み書は、記入方法の解説とともに4月下旬に各教会連絡代表者に送付されます。

個人での申し込みは受け付けられませんので、欧州の日本語教会/集会を通してお早めにお申し込みください。



ヨーロッパ・キリスト者の集い オフィシャル・ホームページ <https://www.europetsudoj.net/>
専用メールアドレス 2022tsudoj@gmail.com



今年のヨーロッパ・キリスト者の集いのテーマは「キリストにある自由」です。依然としてコロナの脅威に晒され、新たに戦争の恐怖も現実のものとなっている今、私たち信仰者に与えられている自由とは何でしょうか。

それは救い主イエス・キリストによる罪からの解放による自由であり、とりわけ永遠の希望を持つ者として、何者にも、何事にも揺るがされることのないたましいからの喜びに生きる自由ではないでしょうか。また、それは同時にあらゆる責任も委ねられた中、社会も個々人も与えられた自由を神の御前にふさわしく行使していくことではないでしょうか。

キリスト者として十分にこの与えられた自由をもっとよく知り、その喜びに与りたい。今年の集いは、そんな期待を持って、みことばから教えられつつ、皆でこのすばらしいキリスト者の自由を存分に味わいたいと願っています。

今年も礼拝、講演等の講師としてヨーロッパの日本人諸集会で宣教・牧会に携わっておられる方々のうちから、幅広くみことばの取次ぎ・奨励のご奉仕をお願いしました。主ご自身が

講師の方々を通じて、それぞれに様々な観点から聖書の語る自由について、解き明かし、導きを与えてくださることと思います。

長く続いてきたこの集いも今年は39回目を迎えます。一言にヨーロッパの日本人クリスチャンと言っても、従来の留学生、駐在員家族だけでなく、国際結婚者などより現地に根ざし生活する永住者も増えています。若い世代も育ち、大きくは次世代の継承も課題として考えながら、今年も様々なプログラムをご用意しました。

子どもやティーンズ、ユースの若い世代の方々も、子どもから大人まで、ご夫婦、ご家族、老若男女みなで一緒に主の御前に集い、主の民として、この地にあって、ともに与えられた歩みが続けていきたいと願っています。年に一度のこの機会、みなで集って主を礼拝し、賛美し、交わりを楽しみ、主に養われ、また主を伝えるべく、主にある豊かなひととき

をとともに過ごしたいと願っています。是非、ご参加ください。お待ちいたしております。



C S

今年のテーマである「キリストにある自由」、そして、テーマ聖句ガラテヤ5:13にある「与えられた自由を基とし、愛をもって互いに仕え合う」という御言葉を子供たちと分かち合うため、CSではヨハネによる福音書13:34を副題に挙げ、「愛」について、学びを深めます。

神様に「愛されている」ってどういうことなんだろう？そして、隣の人を「愛する」、互いに「愛し合う」ってどうしたらいいんだろう？今後の成長の過程で幾つもの困難に直面するであろう子供たちが、絶対に裏切らない最強の味方がいるということに気づき、また、欧州と言う多様性のるつぽで育つ彼らが、「隣り合う人を愛する」ことについて考えるよい機会となるよう、プログラムを考えていきたいと思ひます。

また、子供の目を通して見る世界から学ぶことも多いと思ひますので、ティーンや大人の参加者とも交わる機会を設け、双方向での学びの場とできれば尚幸いです。



中高生のみなさんへ

中高生のみなさんーん、こんにちは！

今年の集いにもティーンズプログラムがちゃんと用意されてあります。本大会とは別で中高生のみなでゲームをしたり、賛美をしたり、みことばに耳をかたむけたり楽しいプログラムを準備しているところです。

集いのテーマが「キリストにある自由」なので、中高科でもそれに沿ったメッセージがあります。どんな自由があるのだろうか？そもそも自由ってなに？フランクフルトの矢吹先生とシュトゥットガルトの浅野先生が講師として参加されるので、お楽しみに！待ってるよ！



ユース (20-30代) の方々へ

ここ数年キリスト者の集いではユース&ティーンズプログラムは本大会とは別会場・別プログラムで行われていましたが、今回は、中学生から20歳くらいを対象としたティーンズプログラムを別会場・別プログラムで行い、ユース(20-30代)プログラムは全て本大会と合同で行うことになりました。

もしかしたら、本会会のプログラムに参加するのは、話についていけるかちょっと不安、という人もいるかもしれません。しかし、実行委員会に入っている3人のユースメンバーを中心に、ユースが参加しやすいプログラムを準備していますので、ご心配なく。

ユースには5-6人のメンター(もちろん通訳者も)がついてくださり、いつものユースプログラムと同じように(それ以上に?) しっかりフォローアップしてくれます。

また、メッセージ後のスモールグループはユースメンバーとユースメンターだけで行う予定です。

きっと今年も、イエス様にあって一緒に喜び、一緒に泣き、一緒に祈れる、素晴らしい時となるのではないかと思います。今年もまたみんなで集まれることを楽しみにしています。



分科会

メッセージを聞いてその分かち合いをするに留まらず、参加者同士の間で交わりが深まり集い後まで続く関係性が育まれていくことを願い、今回のキリスト者の集いでは例年よりも多くの時間を分科会に割くことになりました。

分科会は、参加者が興味のあるテーマごとに分かれて、話を聞いたり、参加者同士で語り合ったりする場です。

各分科会にはファシリテーターが付いて交わりをリードして下さるので、テーマに興味はあるけれど自分から何かを喋るのは苦手、という人も安心して参加できます。

分科会テーマのリストは現在作成中ですが、申込みの際には公開されますので、どうぞお楽しみに!



プログラムについて

第2信に付属してお送りするプログラムについては、今後細部に変更が生じる可能性があることを予めご了承ください。

通訳等について

日本人と国際結婚をされた日本語を母国語としない方や欧州で生まれ育った2世3世の方にも気兼ねなく参加していただけるよう、通訳や英語/ドイツ語プログラムを準備したいと思っています。これらを実現するために、通訳等を担ってくださる方が必要です。みなさまのご協力をお願いいたします。

コロナ対策について

今年も実行委員会としては、コロナ感染に不安を持たれる方にも安心してご参加いただけるよう、皆様出来る

限りの配慮をお願いしたいと思いません。

(具体的には、公的な規則と施設の方針を遵守することに加え、参加者のみなさんに事前に抗原検査をお願いすること、飲食時以外のマスク着用などを現時点において考えています。また、昨年のようにコロナ対策委員会を設置して、感染防止策や陽性者が出てしまった場合の対応を検討していただく予定です。)

万が一、現地開催が困難になった場合には、参加申込者を対象にオンライン開催に移行する可能性があります。ただし、その場合もプログラム内容には基本的に変更はありません。

開催時期が近づくに従って様々なご質問が予想されます。ご質問などありましたら、連絡代表者を通じて専用メルアドのほうにお尋ねください。それらのお答えは、集いHPに”よくある質問”Q&Aコーナーを特設して随時最新情報をアップしてまいります。